

令和4年 ○ 月 ○ 日

（あて先）

公益財団法人名古屋まちづくり公社理事長

団体名称 まちづくりHAPPYの会
代表者氏名 都市 太郎 印
代表者住所 ○○区○○町○丁目1-1

まちづくり活動助成 実績報告書

当団体のまちづくり活動の実績状況について、名古屋都市センターまちづくり活動助成金交付要綱の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

助成概要

助成部門	スタートアップ部門・団体づくり助成
まちづくり活動名	○○○○○○○○（申請書と同じ）
助成額	○○○○○○円
活動期間	令和4年 ○月 ～ 令和5年 ○月

2 助成対象のまちづくり活動を行ったふりかえり

申請書に記載の活動の「目的、目標、計画」に基づきふりかえりをご記入ください。

<p>(1) 目標達成（目標を達成できたか、達成できなかったものがあればその理由）</p> <ul style="list-style-type: none">・〇〇〇ワークショップ形式の〇〇会は、町内会や各関係者とも連携でき、目標である〇〇名の地域の方々に参加いただけた。・〇〇までに地域の安全性を高める〇〇〇の作成を計画したが、〇〇〇や〇〇〇により計画を見直すこととなった。
<p>(2) 活動の成果（参加者や地域住民の評価、活動を通して得られた成果など）</p> <ul style="list-style-type: none">・ワークショップではじまった交流により、新たに〇〇〇の企画が生まれ、来年度実施が決定した・さまざまな活動が地域で認知され、団体メンバー（ボランティア含む）が〇〇に増え、かつ活動地域もひろがった。
<p>(3) 活動における工夫（活動の目標達成のために工夫した点など）</p> <ul style="list-style-type: none">・ワークショップ開催に向け、事前アンケートを実施し課題を抽出、その解決に有効な講師を選定し実施した。また、〇〇〇へ参加し、広報活動の協力をお願いした。・活動の様子が伝わるように、〇〇〇の利用を開始した。
<p>(4) 活動の改善点（課題や反省点と、それを踏まえ今後の改善などを具体的に）</p> <ul style="list-style-type: none">・参加者の年代にやや偏りがあるので、事前アンケートの方法を変更していく。 具体的には、回覧板や地域の広報誌、チラシ作成だけでなく、〇〇〇も利用し、広く実施していく。・〇〇〇の作成のまちなか歩きについて、地域のイベントと連携するなど、〇〇〇などを行い、参加者の増加を目指す。
<p>(5) 次年度の活動計画（具体的な活動の見通しなど）</p> <ul style="list-style-type: none">・ワークショップよりひろがった〇〇〇の定期開催を実施する。 2ヶ月に1回、〇〇〇にて行う。・計画見直しとなった〇〇〇を作成し、安全なまちづくりのため役立てる。回覧版他で周知し、希望者に配布する。
<p>(6) 活動を進めるうえで、助成事業について改善を望むこと</p> <p>■簡条書きにするなど、できるだけわかりやすくご記入ください。 具体的な事例などありましたらお願いします。</p>

※第5号様式は、2ページにおさまるように記入してください。

※活動における実施した内容（写真やレポート、調査結果等）、経費にて作成した成果品（チラシ、冊子など配布物）を別添資料としてください。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする